NEW
◎令和４年度ふくしのスローガン
「助けあい 皆がみんなを 支えてる」

社協だより オレンジハート

No.195
令和4年9月15日発行
編集・発行
ふれあいネットワーク
社会福祉法人
南相馬市社会福祉協議会
〒975－0011
福島県南相馬市原町区小川町322-1
TEL　0244－24－3415
FAX　0244－24－1271
https://www.m-somashakyo.jp
shakyo@m-somashakyo.or.jp
社協HP

▲ 最優秀賞の林崎愛さん

▲ 表彰式のようす

▲ 受賞された皆さま、おめでとうございます！

地域のみんなで地域の輪を広げていこう！
～ふくしのスローガン表彰式～

令和4年度 ふくしのスローガン
『助けあい 皆がみんなを 支えてる』

市民参加による福祉のまちづくりを促進するために、「ふくしのスローガン」を募集し、多くの応募をいただきました。（※受賞結果は、社協だより8月15日号およびホームページに掲載しています。）

8月29日に原町区福祉会館において行った表彰式では、最優秀賞を受賞した林崎（はやしざき）愛（あい）さん（原町高等学校3年）から、「障がいや病気をもっていたとしても一方的に助けられるのではなく、自分ができることを最大限に生かして生活でき、お互いがお互いを助け合う社会になるように願いを込めてこのスローガンを作りました」とあいさつをいただきました。

今後、さまざまな場面でスローガンを活用していきます。市民の皆さまからのたくさんのご応募ありがとうございました。

この広報誌は皆様から寄せられた「社協会費」・「赤い羽根共同募金配分金」が活用されています

赤い羽根共同募金運動が始まります

運動期間　令和４年１０月１日～令和５年３月３１日

１０月１日より赤い羽根をシンボルとした共同募金運動が全国一斉に始まります。
この運動は、“じぶんの町を良くするしくみ”として、お寄せいただく募金が福島県内の福祉施設の充実や、南相馬市で実施するさまざまな福祉活動などへ有効に活用され、地域福祉の推進につながっています。
コロナ禍ではございますが、今年度も皆さまのご協力をお願いします。

【市内での活用例】

- 地区福祉委員会（住民ボランティア団体）へ助成金を交付し、地域の見守り活動や交流事業などを通して、地域福祉の推進にご尽力いただいています。
- 小学校/中学校/高等学校のボランティア活動費を助成し、各学校における福祉教育の推進を図り“福祉の心”を育てています。
- 南相馬市社会福祉協議会が主催する「各種ボランティア講座（みなみそうま市民ふくし大学）」「高齢者・障がい者・子どもの交流事業」など、市民の皆さまと共に地域福祉を推進する事業に活用しています。
- このほか、火災などで罹災された世帯への「災害見舞金」の贈呈なども行っています。

【県内での活用例】

- 福島県共同募金会において、福祉施設の整備や福祉団体の育成、住民参加の福祉づくりなどに配分しています。南相馬市内の福祉施設などにも配分されています。
- 災害等準備金として、大規模災害等の発生に対応するための準備金として積み立てています。東日本大震災には、南相馬市でも大きな支援をいただきました。

テーマは『市民の支え合い』

～「南相馬市ボランティアセンター」への移行について～

南相馬市社会福祉協議会では、令和４年３月16日に発生した福島県沖地震災害を受け、さまざまな機関・団体と連携して「災害ボランティアセンター」（４月25日からは「被災者生活支援ボランティアセンター」）を設置し、多くのボランティアの皆さまのご支援をいただきながら、被災者の生活支援のための活動に取り組んできました。
今後は、平時および有事の際においても、市民の支え合いを基本に、幅広い市民の生活ニーズに対応できるよう従来の「南相馬市ボランティアセンター」に移行し、体制を整え各種活動を展開してまいります。

●移 行 日：令和４年８月１日（月）～

●名　　称：「南相馬市ボランティアセンター」

●設置場所：原町区福祉会館（原町区小川町322－1）

▲ 作業の段取りを打合わせ中

●ボランティアセンターで行うこと

①市民（被災者含む）の生活支援ニーズの相談を受け付けます。
②ボランティア活動をしたい人と ボランティアを頼みたい人をつなぎます。
③市民のボランティア活動を推進するために、ボランティア登録を勧めます。
④各種講座等を実施し、福祉教育を推進します。（みなみそうま市民ふくし大学ボランティア講座、出前講座）
⑤その他、ボランティア活動の推進に関することに取り組みます。

●問い合わせ先：地域福祉課　（原町区）☎（0244）24－3415　（鹿島区）☎（0244）46－5354
（小高区）☎（0244）44－5970
※受付時間　平日 午前８時３０分～午後５時　メール：vc@m-somashakyo.or.jp

〈みなみそうま市民ふくし大学ボランティア講座〉
くらしのあんしんスマホ活用講座

地域社会に役立つスマホの使い方として“スマホ”と“アプリ”の機能を学ぶ講座を開催します。『スマホのアプリを活用した見守り』や『使うと便利なアプリ』を実際に体験することができます。

●日　程　**＜３回コース＞**

開催日	開催時間	内　容
①令和４年11月21日（月）	午後２時～午後３時３０分	○「電子お守り」体験
②令和４年11月24日（木）		○生活に役立つアプリ紹介
③令和４年11月28日（月）		○スマホを活用した“見守り術”体験

●講　師　（合）猫の手コミュニケーションズ　代表　井上 昌宏 氏
●会　場　原町区福祉会館（原町区小川町３２２－１）
●対　象　ボランティア活動、地域福祉活動に興味・関心のある方　**※全３回すべてに参加できる方**
●定　員　２０人　※定員になり次第 受付を終了します
●参加費　無　料
●締　切　令和４年１１月１１日（金）
●問い合わせ・申込先　地域福祉課（原町区）　☎（０２４４）２４－３４１５

〈みなみそうま市民ふくし大学ボランティア講座〉
シニアボランティア養成講座

社会福祉協議会では、住民相互の支え合いによる地域にするため、シニア世代※が輝ける活動を見出すきっかけづくりのための養成講座を開催します。

皆さんの知恵と経験を活かして、ぜひ未来の南相馬市のために発揮しましょう！

※シニア世代とは、年長者、先輩、上級者という意味であり、特定の年齢層を指しているわけではありません

●日　程　**＜３回コース＞**

開催日	開催時間	内　容
①令和４年11月1日（火）	午後２時～午後４時	○講話・実技　「昔あそびをあらためて学ぼう！」 ○講　　師　NPO法人みんなのひろば 理事長　齋藤　大介　氏
②令和４年11月15日（火）		○実践・交流 「昔あそびを通して子どもたちと交流しよう！」
③令和４年11月29日（火）		○まとめ 「実践を通して、自分たちに出来ることは？」 受講生の皆さんで話し合いましょう！

●会　場　①③原町区福祉会館（原町区小川町３２２－１）　②市内児童クラブ（調整中）
●対　象　ボランティア活動、地域福祉活動に興味・関心のある方　**※全３回すべてに参加できる方**
●定　員　２０人　※定員になり次第 受付を終了します
●参加費　無　料
●締　切　令和４年１０月２４日（月）
●問い合わせ・申込先　地域福祉課（原町区）　☎（０２４４）２４－３４１５

地域の交流を応援します！～ふれあいサロン交流会～

８月１日、原町区福祉会館において、ふれあいサロンの実践者を対象に「ふれあいサロン交流会」を行い、４３人が参加しました。

懇談会では、コロナ渦でもサロンを継続できる秘訣や、感染症対策等を話し合いました。検温・手指消毒・レクリエーション用具の使用前後の消毒など、さまざまな工夫を行いながらサロンを開催しているようでした。

その後、市役所 長寿福祉課 大石美和氏と伊賀裕貴子氏を講師にお招きし、「フレイル」（高齢期に心身の機能が衰えた状態）についてお話をいただきました。介護予防を目的に市で実施をしている週１サロンについての説明とともに、ＤＶＤを見ました。また、椅子に座りながらでもできる体操や脳トレを行い、充実した時間となりました。

ふれあい交流会は、年数回行う予定となっていますので、随時案内をさせていただきます。ぜひご参加ください！

▲ 体操や脳トレを実践しました

ふれあいサロン活動助成事業

地域住民の交流や、介護予防や子育て支援を目的とした『ふれあいサロン』活動に対して経費の一部を助成します！

《助成の種類》

①運　営　費	サロンの運営にかかる経費の一部
②賃　借　料	サロンの会場を借り上げて実施する場合にかかる賃借料の一部
③備品購入費	サロン立ち上げ時に、必要な備品を購入する経費の一部

《利用申請》

活動助成金の交付を受けようとする団体は、あらかじめ所定の様式による、サロン活動の登録を行ってください。

ふれあいサロン事業とは？

一定の地域内（主に行政区単位）において、誰もが気軽に集い合って交流できる場所を設け、住民と参加者が共同企画し自主運営する活動。

仲間づくりを進めることにより地域力の向上が図られ、地域における介護予防や子育て支援など、さまざまな効果が期待されます！

★問い合わせ先

地域福祉課　（原町区）☎(0244)24-3415
（鹿島区）☎(0244)46-5354
（小高区）☎(0244)44-5970

7月号への読者の声

●福祉体験教室の取り組みを読み、今まさに高齢者社会の過渡期にあると感じています。老老介護の問題がクローズアップされています。若い世代に福祉の重要性を認識してもらうため、何をしなければならないのかを感じさせられました。（４０代）

●「社協だより」に～脳トレチャレンジ！～が入って来てから、次に届くのが楽しみになりました。楽しい問題を期待しています。（７０代）

（原文のまま引用）

６月号のプレゼントクイズへ、13件のご応募をいただきました。ありがとうございました。

イベントの中止のお知らせ

左記イベントについて、新型コロナウイルスの不安が払拭できない・感染予防策を取ることが困難などを理由に中止することとなりました。

楽しみにしてくださった皆さまには、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

来年度は、市民の皆さまに安心かつ楽しんで参加していただけるよう準備をしていきますので、多くの皆さまのご参加をお待ちしています！

《中止するイベント》

・南相馬市健康福祉まつり
・イザ！カエルキャラバン in 南相馬

令和四年度　賛助会費（令和4年7月1日～8月31日）

本会の趣旨に賛同し、年額一万円以上の会費を納入していただいた企業、事業所等をご紹介いたします。

（順不同・敬称略）

南相馬経営者協会
福島日野自動車㈱　相双営業所
㈱相双衛生
㈲高野造花店
まつもと司法書士事務所
㈱セントラル伸光
亘理内科小児科医院
富士フィルムビジネスイノベーションジャパン㈱　原町営業所
関場建設㈱
㈲富士タクシー
㈱佐々木製作所
相馬ガス㈱
浪江ハーネス㈱
北日本紙業㈱
㈲ムシヤ袋屋

ご協力ありがとうございます

こんにちは！生活支援相談室です

被災者支援事業 サロンのお知らせ

※サロンに参加される方は、感染症予防のためマスクの着用をお願いします。また、状況により変更となる場合があります。

『社協ゆいゆい広場』

●**日　時**　令和4年9月28日(水)
令和4年10月26日(水)
午後1時30分～午後3時30分

●**会　場**　原町区福祉会館

●**参加費**　100円(初回無料)

●**問い合わせ・申込先**
生活支援相談室(原町担当)
☎(0244)26－5107

『おだかサロン』

●**日　時**　令和4年9月21日(水)
令和4年10月19日(水)
午前10時～正午

●**会　場**　小高保健福祉センター

●**参加費**　100円(初回無料)

●**問い合わせ・申込先**
生活支援相談室(小高担当)
☎(0244)26－5107

福島市に避難されている方

『ホッとサロン「てとて」』

●**日　時**　令和4年9月28日(水)
午前9時30分　開場

●**会　場**　福島市市民会館　401会議室

●**内　容**
【おうちでできる　ラクラク健康体操】
各自飲み物持参・マスク着用

●**問い合わせ先**
福島市社会福祉協議会
総務課地域福祉係
☎(024)533－8881

社協ゆいゆい広場

▲はらまちクラブ様に来ていただき、健康講話と軽体操を行いました！日頃使わない筋肉を動かして身体が軽くなりました(^^)

おだかサロン

▲テーブルカーリングを楽しみました♪皆さん初体験と話していましたが、とても上手なプレイで盛り上がりました★

ファミマフードドライブ実績

総数　106点（8月分）

レトルト食品や乾麺などを市民の皆さまから頂きました。たくさんのご支援をありがとうございます。

▲ファミリーマート原町駅前店に回収BOXが設置されています。

フードバンク御礼とご報告

7月分実績

◆社協への寄付件数
4件（総数　33点）

◆要支援者への食料引き渡し件数
13件（総数　133点）

活動へのご支援、ご協力ありがとうございます。

認知症相談会

◆**日　時**
令和4年10月17日(月)
午後1時30分～
午後3時30分

◆**会　場**
原町区福祉会館 中会議室

◆**問い合わせ先**
認知症の人と家族の会
☎(0244)23－4519 荒(あら)まで

福島県浜児童相談所よりお知らせ
令和4年度 里親入門講座「縁むすび。」
～ただいまを言える場所、おかえりのあるトコロ～

里親制度の案内　里親による体験談　参加費無料

さまざまな理由により、家庭で生活を送ることが出来ない子どもたちがいます。そうした子どもたちを、家庭に受け入れ、愛情と誠意をもって養育してくださる方を「里親」と言います。

この講座は里親制度の理解と普及促進を図る目的で開催します。里親や子どもの福祉に関心がある方など、どなたでも無料で参加できます。

●**日　時**　令和4年10月22日(土)
午後2時～午後4時15分

●**会　場**　南相馬合同庁舎　南庁舎401会議室
【南相馬市原町区錦町一丁目30番地】

●**対　象**　福島県在住で里親に関心のある方、子どもの福祉に興味のある方

●**締　切**　令和4年10月7日(金)

●**定　員**　20人(応募多数の場合は抽選)

●**その他**　講座参加以外にも、里親制度や登録に関する相談も随時お受けします(要予約)

●**問い合わせ・申込先**
福島県浜児童相談所　里親担当
☎(0246)28－3346　FAX (0246)28－2624

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人数制限をして開催します。ご来場の際は、マスクの着用、会場での検温、手指消毒にご協力ください。
なお、当日の託児対応はありませんので、あらかじめご了承ください。

ありがとうございました

「まごころひろば」《令和4年7月16日～令和4年8月15日》

【ご遺志金】

小高区

・紺野　忠　様（小高）
故紺野安重様ご遺志として

・松倉憲三　様（神山）
故松倉フサ子様ご遺志として

・佐藤幹夫　様（小高）
故佐藤惠實子様ご遺志として

・杉輝夫　様（大井）
故杉佐多子様ご遺志として

鹿島区

・平宗雄　様（西町）
故平寶山様ご遺志として

原町区

・内城弘志　様（小川町）
故内城照夫様ご遺志として

・鈴木礼子　様（本町）
故鈴木章夫様ご遺志として

・深野ヨシ子　様（中太田）
故深野修孝様ご遺志として

・渡邊美紀　様（仲町）
故渡邊傳衛様ご遺志として

・松崎聡　様（上北高平）
故松崎肇様ご遺志として

・荒川二朗　様（旭町）
故荒川好精様ご遺志として

・遠藤雄之　様（馬場）
故遠藤スイ子様ご遺志として

【一般寄付金】

・カラオケ　あきえ会　様
交流発表会でのチャリティ益金を社会福祉のために

・aromasalonSUMIRE
水谷祐子　様（藤木）
社会福祉のために

・鎌田栄一　様（栃木県）
社会福祉のために

・匿　名
社会福祉のために

・匿　名
南相馬市支援のために

【物品寄付】

・小高マルシェ　様（5件）
野菜等を社会福祉のために

・日本生活協同組合連合会　様（東京都）
COOPいかとさといもの煮付けをみんなの食堂「ゆるっと」のために

・遠藤妙子　様（飯崎）
踏み台を社会福祉のために

・渡部こと子　様（大木戸）
ポータブルトイレを社会福祉のために

・鈴木孝紀　様（原町区大町）
オムツを社会福祉のために

・匿　名
ブルーシートを社会福祉のために

・匿　名
うどんを社会福祉のために

・匿　名（2件）
オムツを社会福祉のために

・匿　名
タオルを社会福祉のために

【お寄せいただいたご厚情は地域福祉活動に活用しています】

使用済切手寄付

昭和41年度
金房中学校卒業生　様

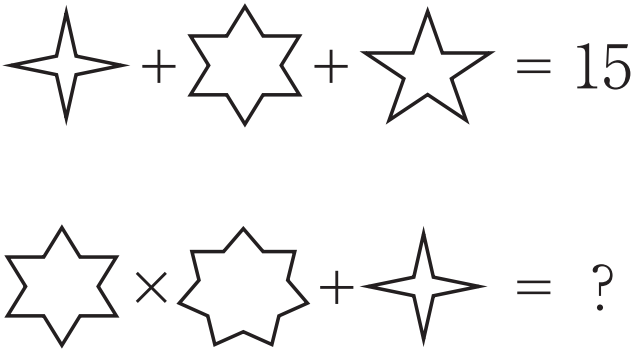
いただいた使用済切手は、福祉活動や更生保護活動等に活用されます。ありがとうございました。

みんなで楽しく！ひらめき力を鍛えよう！

プレゼントクイズ～脳トレチャレンジ！～

正解者から抽選で３名にプレゼントが当たる！　日本赤十字社QUOカード500円分

●問題：【？】に入る数字はなんでしょう！



８月号の答え【花鳥風月】

【応募方法】
①クイズの答え②お名前③住所④電話番号⑤年齢⑥本誌（本会）へのご意見ご感想をご記入の上、はがき、またはグーグルフォームからご応募ください。
（ご記入の個人情報は適切に管理し、目的以外に使用しません。いただいたご意見等は本誌において掲載させていただく場合がございます）

【応募締切】　令和４年９月30日（金）
※当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

グーグルフォーム
ＱＲコード

【宛　　先】　〒975-0011
南相馬市原町区小川町322-1
南相馬市社会福祉協議会
「オレンジハート　プレゼントクイズ係」